

第48回公共施設等総合管理計画 策定推進本部		日時	令和7年7月30日（水） 9：22～9：33	場所	庁議室
出席者 （14人）	白井市長、古橋副市長、大熊教育長 梅原企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、鈴木総務部長、深澤市民部長、柿崎環境部長、高橋福祉保健部長、堤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大澤学校教育部長、平野生涯学習部長、伏見議会事務局長				
欠席者	神山副市長				
事務局	企画政策課 郷古公共施設マネジメント推進担当課長、山下企画政策課企画政策係主任				
議題	1 公共施設在り方・再編方針の検討状況について				
資料	1 公共施設在り方・再編方針の検討状況について				
(進行：白井市長)					
【議題1】公共施設在り方・再編方針の検討状況について					
(本件については、事務局が説明を行った。)					
○ 公共施設の在り方検討について、第43回公共施設等総合管理計画策定推進本部で説明を行った後の取組状況について報告する。 令和6年8月以降、小金井市公共施設在り方検討委員会による検討、各課ヒアリング、係長職以下の職員による職員検討会、市民ワークショップによる検討を行っている。 市民ワークショップで出された主な意見としては、「交流」、「みんなでつくる場」、「居場所」、「目的がない人も使える」、「インクルーシブ」、「ユニバーサルデザイン」、「自習、勉強ができる」、「平等に利用できる」などの意見が出されている。それから、職員検討会で出された主な意見としては、「交流」、「設置目的でないフレキシブルな利用ができる施設」、「誰でも利用できる」、「居場所」、「民間活用」、「施設管理の一元化」、「デジタル技術の活用」、「インクルーシブな環境」などの意見が出されている。 これらの出された意見等に基づき、これからの公共施設が目指すビジョン（案）を整理し、現在公共施設在り方検討委員会で検討していただいている。現時点での目指すビジョンとしては、大きく6つ、「交流・つながりの場」、「居場所となる場」、「目的によらない自由に利用できる場」、「社会やニーズにあわせて変化・対応していける場」、「地域防災を支える場」、「行政が担うべき公共機能・サービス提供の場」をこれからの公共施設が目指すビジョン（案）として検討している。 また、エリア別の方針として、武蔵小金井駅周辺、東小金井駅周辺を市内外のコミュニティ創造の拠点として位置づけるとともに、新庁舎・（仮称）新福祉会館を行政・福祉の拠点と位置づけ、それぞれの位置づけにあった公共施設等の整備を行う方針。それから地域コミュニティのエリアとして、中学校5ブロックでエリアの設定を行うこととし、徒歩や自転車などで気軽に利用できるエリアとして地域コミュニティを創造するものとして考え、今後の公共施設の集約・複合化については、この5ブロックごとによる集約・複合化を検討することを基本とする内容について、小金井市公共施設在り方検討委員会で検討していただいている。 今後は、これからの公共施設が目指すビジョン、エリア別の方針に則り、公共施設等総合管理計画の施設類型ごとの方針で定める各施設の在り方等の検討を行っていくことを考えているが、具体的な検討方法については、現在検討中のため、適宜報告等行わせていただく。					
【関連質疑】					
○ 本件資料の内容はこれから周知されるのか。 → 既に公共施設在り方検討委員会の資料としてホームページに掲載している。また、公共施設等総合管理計画策定推進本部の会議結果は、議事録と共に資料をホームページに掲載する予定である。 ○ 今までに公共施設が目指すビジョンは策定していなかったという認識でよいか。 → これまでは施設ごとに条例等にて設置目的を定めて運用しており、公共施設としての全体的なビジョンはなく、今後各所管課と連携して施設を再編していく上で、新たに提示するものである。 ○ 6つのビジョン（案）については、全ての公共施設に当てはまるものではないという認識でよいか。 → お見込みのとおり。このビジョンは、基本的な方向性を共有するためのものであるため、各施設に全てのビジョンを当てはめるものではないと考えている。各施設の特長や目的も異なるため、それぞれの施設の特長等によって取り入れることができるビジョンも変わるものと考えている。 ○ ビジョンを踏まえた上、エリア単位でどのような機能がバランスよく配置されているかという視点で再					

編していくということか。

→ 今回5ブロックでエリア分けすることで、今後長寿命化や建替えをする際に、各ブロックで集約・複合化を検討する流れを作ろうと考えている。

○ 公共施設等総合管理計画の施設類型ごとの方針で定める各施設の在り方の検討については、この方針をつくる上で行うのか、もしくはこの方針ができてから検討していくということか。

→ 課題は、総合管理計画に施設類型ごとの基本的な方針が記載されているものの、各施設の検討が進んでいかないところである。この方針でどこまでの内容を記載していくかについては、各所管課との調整等も踏まえながら、引き続き検討をしていく。

— 以上で、会議終了 —